

「肌の水分が奪われやすい環境」と 「肌の水分が蒸散する環境」の違いは非常に重要

「肌の水分が奪われやすい環境」と「肌の水分が蒸散する環境」の違いは非常に重要です。それぞれの環境とその違いについて詳しく説明します。

- 「肌の水分が奪われやすい環境」: これは、外的な要因によって肌の水分が直接的に吸収されてしまう状況を指します。例えば、乾燥した風や暖房、空調によって空気中の湿度が低くなると、肌から水分が奪われやすくなります。この場合、皮膚バリアがまだ機能していることが多く、肌そのものが乾燥しているわけではありませんので、保湿剤配合の化粧品「化粧水・乳液・クリーム」などによる一時的な保湿で、『乾燥によるテクスチャーの変化』を感じることができます。
- 「肌の水分が蒸散する環境」: これは、皮膚バリアが損なわれた結果として、肌の水分が内部から蒸発しやすくなる状況を指します。皮膚バリアが壊れることで、水分が容易に蒸散してしまい、角質水分保持能力が低下し、肌そのものが乾燥しています。この場合、外的な保湿剤では根本的な解決にならず、リン酸含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品で、皮膚バリア自体を修復する必要があります。

「肌の水分が奪われやすい環境」は一時的な外的要因によるものであり、「肌の水分が蒸散する環境」は皮膚バリアの崩壊による根本的な問題です。この違いを理解することで、適切なスキンケア対策を取ることができます。